2026 年度　酪農学研究科　修士課程　第 1 期入学試験問題

（選択：国際環境情報学）　受験番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

以下の３問のうち２問を選択して回答すること。

1．米国 Landsat, NOAA, 仏 SPOT, ESA Sentinel, 米国 Planet 社 Dove を始めとして各種の人工衛星が地球の観測を行っている。土地利用や土地被覆変化の抽出の方法について具体例を挙げて、できるだけ詳しく述べよ。記述にあたっては、衛星に搭載されるセンサの特長や観測周期、雲の有無による観測データの取得などについてできるだけ触れること。人為的開発の影響や原野火災の拡がりなどをテーマとして取り上げてもよい。（50 点）

2．SDGs (Sustainable Development Goals;持続可能な開発目標)に関連する課題解決に向けた GIS（地理情報システム）あるいはリモートセンシングが果たす役割について具体例を挙げてできるだけ詳しく説明せよ（50 点）

３．近年 GNSS (GPS)は野生動物の保護管理にあたり動物の追跡や生態系調査における調査地点の記録等様々な形で利用されている。このような利用の具体的事例を１つないし２つ紹介し、できるだけ詳しく述べること。またその際に、GNSS 機器の選択や使用方法、精度、重量などについてできるだけ触れること。（50 点）

解答：

解答（続き）: